

知的生産の技術 021125

タイプ 1

皆自分のなりたい職業があいまいで、驚いた。タイプ1の私にとっては全く理解できなかった。

先生にタイプ1の人は目が違うと言われ、やっぱりタイプ1なのかなと思ったのですが、自分ではあまり完全主義だとは思えません。

タイプ 2

9 2になっていた。2は看護師にむいているようなのでよかったです。しばらくして、落ち着いたら、日記を書きたいと思いました。10年後とか20年後に違った視点でみるのがどうなるのか楽しみであり、怖いです。

タイプ9からタイプ2に変わっていた。以前にやったときもタイプ2が、二番目に多かったのも、それほど不思議ではないと思った。職業については、自分が目指している看護師が入っていたので、なんとなく嬉しくなった。

異なる性格の方と話してみました。Eニアグラムの線が繋がっていない人とはあまり相性良くなかったように思います。

タイプ的には変わらなかったが、当てはまる項目の数がすごく変化した。これも一つ脱皮と言えるのでしょうか？

普段話すことがない方とお話できて良かった。性格についても新しい発見があった。性格を変えたわけではないが、書かれた性格にとらわれない生き方をしたいと思います。

どんな職業を目指すのかは一番の関心事だ。すぐに決めるのは難しいことだと思った。

私も先生と同様に今まで目指したことのある職業、今目指している職業もすべてタイプ2の中に含まれていて驚いたと同時に、その職業が自分の性格に合っていることがわかって嬉しいです。タイプ2の人と話したことがないので、見つけて話してみたいです。

タイプ 4

自分の職業になるともっと楽しく考えたいと思います。自分の方向性を見いだすことはなかなか難しいです。

先生に「顔でタイプが分かる」と言われたのには驚きました。今回の性格診断でもそれがはっきり出たのでビックリです。もっと多くの人と話をして、お互いの価値観についてなど語り合いたいです。

今日は違うタイプの人と話し合う機会があり、良かったです。社会人の科目履修性の方の話も色々聞けて良かったです。周囲の人々が色々考えていたので少し焦りました。もっと真剣に考えるべきだと思いました。

本当は何になりたいか真剣考えたいと思った。私は今まで時代の流れや誰かの感情に流されないと言う気がしていたが、知らない間に流されていたのかもしれない。

今日、少しだけ将来のことで目標と何か指標みたいなものが見えた気がした。今のところは、やりたいことをやっていこうと思えることができた。

自分ことがまた少し分かった気がした。今までなりたかった職業が当てはまっていた。来週、再来週の講義がとて楽しみです。

浮上してきた。上位3つくらいを合わせると結構うなずける結果がでた。

タイプ 3

今、自分は変化を求めている、タイプ7の冒険者と言うのが良く理解できた。その反面落ち着きがないというのもあるのでそこは自分で意識したり周囲から注意してもらって直したい。

仕事を選ぶということをあらためて考えると、今、現在やっていることが自分に一番合っているが、この大学で勉強する必要があるのか、仕事に使える時間など色々思ってしまう。

自分の性格を再確認することができ、自分はやはりここに位置すると思った。この授業でもっともっと自分を知りたい。

知的生産の技術 021125

今日の私は、タイプ4でした。タイプ9のときよりも、なんか納得しました。私はそもそもタイプ4の職業になりたかったので…

自分が将来囑望している職業柄とは違タイプであった。仕事とは別に一番ストレスを発散できるものがあるのかなんのかなを考えさせられた。

先生はこの性格の職業通りくらいに職業についているようだが、(すごい!) その通りにならず、全然性格と一致しないで、政府の職業につくもいるのかと疑問に思いました。

佐治晴夫先生が「頭の良い人とは選択肢の多い人」とおっしゃられた。久恒先生はその通り、選択肢が多く、その選択肢の中から自分に合ったものを選ぶ力のある頭が良い人だと思った。

今度は相性とかが知りたい。このタイプとこのタイプが組むと力を発揮できるか。このタイプとこのタイプだと衝突が断えないとか。それを知る事で、また人付き合いなどに役立つかも知れない。

タイプ 4

適している職業の中に確かに自分になりたいと思っているものもあったが、全く興味ないものもあった。だけど、夢想家と言うのは合っていると思った。やる気が全くなく、いつも考えているならまず何でもいから何かをやってみると言うのは私も思う。

今までタイプ9だと思いましたが、今日はタイプ4の結果が出ました。意外なようなそうでもないようなやっぱり内面にあるものと外に出てくるものは違うのでしょうか。

自分の興味のある職業と性格タイプ別の職業が重なっていた。今は(者は)自分について、自分が一体何なのか、何をしたいのか分からない。不安だ。この授業を通して自分を「明確」にしたいと再確認だ。

こういったものはあまり信用できない。こういったテストで自分に向いているかもしれない職業は確かに発見できます。でも、それを参考にするかどうかは本人したいだと思います。

同じタイプなのに全く違う人が目の前にいて面白かった。9つのタイプをさらに技分かれさせて細かく分析してみたい。

前から、私は人と行動を共にするのは嫌いで、むしろ人と群れたがる人が理解できなかった。気のおける何人かと、一緒に居られればいい。私はやはり、典型的な だと思ふ

本当に不思議だった。昔から夢見ていた職業がタイプ4のなかにあった。やっと本当の自分を見つけたような気がする。これからタイプが変わることはまずないだろうと思った。考えてみれば、前のタイプの自分は、自分自身で意識して他人に「こう見せよう」と思っている自分だったと思った。今回もう一度性格判定やってみたら、気付かないうちに自分を偽っていたのだ。

周囲の雰囲気になじめずに輪の中に入れなかった。5のタイプの孤独を好むタイプの典型です。

しかし、興味のある分野 (NSの仕事の中で) がタイプ5の職業のタイプの中に合ったので、それもあるほど…と思った。自分の性格に合っているもの関心のあるものを見極め次回の就職にぜひ生かしたいと思ひます。

タイプ 5

タイプ5は個人の仕事が向いているとの事で、確かに当たって気がした。これからどのように変わるか分からない。

私は性格があまり変わらないタイプみたいです。

タイプ 6

自分は「教師になりたい人だ」ということに今更気付いた。いつも気付いた時は手遅れで、今日はちょっと人生に切望しています。今年の今頃に戻って、やりなおしたい。

タイプ5が急増していた。

知的生産の技術 021125

タイプ 7

自分は完全にタイプ7らしい。しかし、その他のタイプの数が変動していたので、講義を受けて少しずつ変化してきたんだなあと思った。

自分は定まらないのかと思っていたが、先生の時間をかければわかる」という言葉で安心した。この講義のおかげで自己分析が進みます。今日の先生の「同じ仕事でもやる人によって違う」という言葉を聞いて、今ある仕事の中でも自分流に自分にしかできないことをつくると言うのもありだと思いつきました。

自分が何をしたいか何の仕事につきたいか今までずっとあやふやだったが、ほんの少しずつ見えてきた気がする。

性格によって職業も異なる。新しい自分を発見したいです。

性格と職業の項目で今まで自分になりたかった職業が多くあったので、「なるほど」と関心しました。今後は楽しみです。

タイプ とバラバラで、だけでやってた時とは明らかに違っていました。職業に対する意識は一年生ということで薄いようでした。事業計画の人はやはり一番イメージが具体的でした。

タイプ8

当てはまっているような気が全くしない不安になった。

8はあまり看護向きではないのになぜ私は看護職を希望するのか考えたとき、これには私は生い立ちと出会いが関係していることに気付いた。生い立ちや出会いの影響力を今日は改めて実感した。

少しずつ変化していく自分が楽しみである。また、今日は新しい人と知り合いになれて、楽しく会話することができた。なかなかそういう機会もないのでかなり新鮮だった。

タイプ9にぴったり当てはまりました。自分を変えたいと思っていましたが、変わりそうにありません。

性格を調べてみて、進路で迷った所がその範囲であったことに驚きを感じました。ですが、出会いor出来事によって、今ある自分が存在にしているのだと実感しています。

タイプ 9

前回と同じタイプ9でした。

この性格タイプを若い世代にというのは、とても良いことだと思います。高校と違ってやってくれば、自分の将来につながるような大学選びができて、その後につながると思います。

今日話し合いで、色々なタイプの人とまざってできたので楽しかった。限界をきめて、あきらめて行動を起こさないとよくあるので、これからは色々挑戦したいと思う。

やはり性格により仕事が決まってくるというわけではないんだと思いました。大切な野は自分が選び、やりたいかということなんだと思います。

性格タイプではまた圧倒的にタイプ9が多かった。タイプ3の職業を見ても、自分が興味のないものばかりだったので驚いた。タイプ9の職業に当てはまっていたので、この職業に向いているのかなと感じた。新たに自分の性格が発見できた。

本日みせていただいた「あなたの仕事を図解してみてください」の資料をぜひ見たいと思います。先生の研究質にお邪魔してもよろしいでしょうか？今回、初めて仕事暦のある方々とお話できて楽しかったです。

今日は7グループに入ってみた。すると9グループと違って、皆それぞれに興味があるせいか、人の出方を伺うよりも、積極的に自分の話をしたり、人のことを聞いてくるんだと思った。私も性格検査を早くにやっていたら、また違う方向へ進んでいたのかも思うと面白かった。

知的生産の技術 021125

性格と職業にはやはりプリントの通り関係があってまさにその通りだったので驚く反面ほっとした。自分の職業は今までハッキリしたものか？見入り出せなかったのでも参考になりました。

私は看護学部ですが、タイプ9の職業の中に“しばしば人を助ける職業に従事します”と書かれてあったので少し嬉しかったです。今は看護の道に進もうと頑張っていますが、自分の興味のある分野にも目を向けていきたいと思います。

タイプ9だったのですが、7も多かったのですが、どちらも医療関係者や看護婦がありやはり自分はこの職業が向いているのかと思った。先生にタイプ9だと当てられ、こたつでみかんが似合うと言われて驚いた。前に、本当に冗談でカメラマンになりたいと思ったことがあり、タイプにあったので驚いた。

早く自分についてのいろんなことをハッキリと確立したい。自分の性格・能力を書き出すのも大変だった。

基本的にバラバラな性格の人と話し合ってみると、とりあえずは話し合いができました。9番だけでの話し合いとは違い、話題が次々出てきて、面白かったです。

適した職業では、4つ中3つ私はなりたいたいと考えたことがあって、ビックリした。今まで色々変わってきたけど、変わらないものもあり今分からないこともある。

私の性格タイプと今まで私がなりたかった職業とは合っていませんでした。本当にこれでいいのかと迷いも生じました。グループワークは初めて会った人と色々な話をするのができ、とても楽しかったです。

タイプ 9

タイプが違っていました。新しい自分発見。

この間までタイプ5だったが、今日やったらタイプ9だった。このテストをやると以外に自分を見直せるいい機会だと思う。

タイプが変わったことにびっくりした。かろうじてタイプ9が多かった感じで、自分でもよく分からなかった。どのタイプも自分に当てはまる感じがしてきた。

自分には合っていないと思う(外交官や公務員の場合)医療関係者に向いている性格でよかったと思う。

前回と同様タイプ9でした。自分の性格がだんだんはっきりしてきたような気がします。

職業に関して、やはり自分に興味がない職業のタイプは数が少ないので、その職業は自分にとって、縁のないものなんだと実感しました。

将来のことを話したりしているうちに、本当に自分がやりたいことは何なのか不安に感じました。

自分はどれも当てはまっていないんじゃないかと思いました。

性格にタイプが現れるものだということがこの授業中によく分かりました。

実際に職業につくときは、色々な場所に行ける仕事がしたい。

その他

タイプ別に自分の適職を知ることよりも自分のなりたいたいようになる方が大事だと思う。